

後援：(一社) 高知県工業会

3Dプリンタの概要説明後、3次元CADで各自簡単な部品のモデリングを行い、その部品を順次造形しました。モデリングからデータ変換、造形までの手順を各自で行い、3Dプリンタの使い方を実習しました。

研修内容

座学

1. 3Dプリンタの概要説明 30分
3Dプリンタのしくみ、各種造形方法、造形手順、導入のメリット、四国の公的機関所有機種を紹介

実習

2. 簡単な部品の作成 1時間
フリーの3次元CAD (Autodesk社製「123D Design」) を使って、各自部品を作成
3. 作成した部品を3Dプリンタで造形 1時間
各自で作成した部品を、データ変換し、各自が操作して3Dプリンタ (3D Systems社製「CubeX Trio」) で順次造形



座学の様子



3Dプリンタで各自造形

参加者の声

受講後の満足度 (回収7名) : 概ね満足6名、どちらともいえない1名
「今後機会があれば、3Dプリンタを活用しに来たいと思います。」

研修概要

研修担当者 毛利 謙作、山本 浩
参加人数 計8名

日程 7月23日と12月16日 (2日間)
場所 高知県工業技術センター



研修に使用した装置は競輪の補助を受けて導入しました。